

名城大学 自然災害リスク軽減研究センター 第二回定期講演会 「中部地方における災害に対する取り組み」を開催 (H26.2.7(金))

- 平成26年2月7日(金)に名城大学 自然災害リスク軽減研究センター 第二回定期講演会において「中部地方における災害に対する取り組み」と題し、中部地方整備局 井口総括防災調整官及び企画部 富田建設専門官が講演を行いました。
- 講演会には、名城大学の教員や学生その他、学外からの来場者を含めて約120名の参加者があり、講演1では「最近の災害概要と中部地整での対応について」と題し、富田建設専門官が、講演2では「中部地整の災害に対する取り組みについて」と題し井口総括防災調整官が講演を行いました。
- 講演会に併せ中部地方整備局は、パネル展を実施。イベント参加者は、展示パネルを興味深く見ておられました。

名城大学 自然災害リスク軽減研究センター 第二回定期講演会の概要

1. 日 時 平成26年2月7日(金) 16:00～18:30
2. 場 所 名城大学 天白キャンパス
研究実験棟Ⅱ 2階 多目的室
3. 参加者数 約120人
4. 概 要 センター代表挨拶
■講演1
「最近の災害概要と
中部地整での対応について」
中部地方整備局
企画部 建設専門官 富田直樹
■講演2
「中部地整の災害に
対する取り組みについて」
中部地方整備局
総括防災調整官 井口泰行
※講演会終了後「木質住宅の耐震性能に
関する公開実験を」開催
(研究実験棟Ⅱ 構造耐震実験室)
※講演会に併せ中部地方整備局のパネル
展を実施。

井口総括防災調整官 講演



富田建設専門官 講演



満席の講演会場



中部地方整備局 パネル展示

